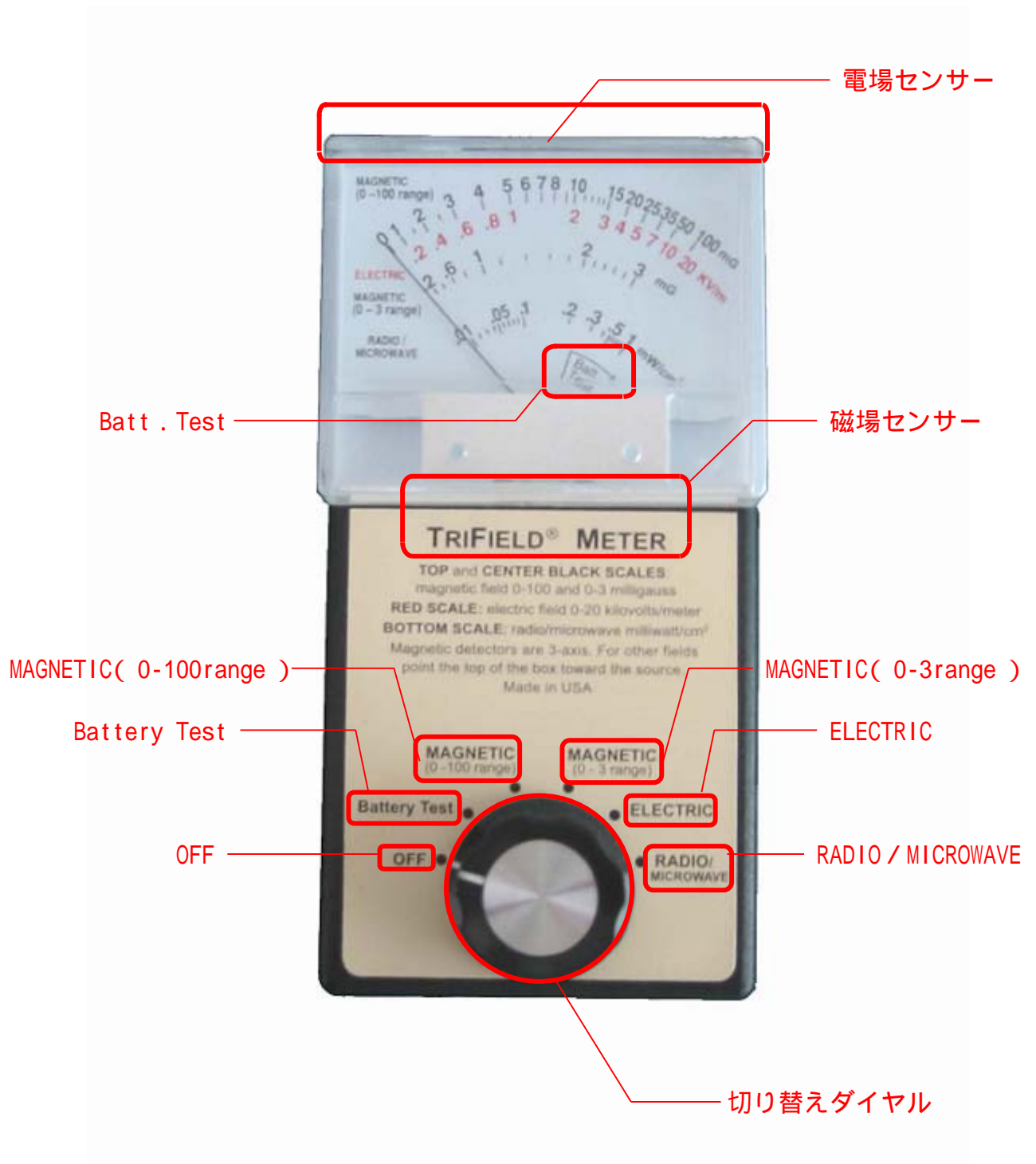


# トリフィールドドメーター (電場・磁場測定器) 使用マニュアル



山梨産業保健推進センター

## 【各部の名称】



MAGNETIC ( 0-100range ) 読み取り目盛り  
 ELECTRIC 読み取り目盛り  
 MAGNETIC ( 0-3range ) 読み取り目盛り  
 RADIO/MICROWAVE 読み取り目盛り

## 1 . 電池テスト

切り替えダイヤルを〔 Battery Test 〕に切り替えます。

メーターの確認します。

針がメーター最下部の〔 Batt . Test 〕より左を指し示す場合は、新しい9V電池に交換して下さい。

電池が弱っている場合、メーター表示テスト等で針が表示目盛りの最大値まで振ることが出来ません。

電池テストでも電池は消耗しますので、使用しない時は必ず切り替えダイヤルを〔 OFF 〕に切り替えて下さい。

## 2 . 電池の交換

9Vの角形乾電池を使用します。(アルカリ：約30時間/マンガン：約10時間)

切り替えダイヤルを〔 OFF 〕に切り替えます。

本器裏側にある4個のネジを外し、裏ぶたを開けます。

裏ぶたに電池ホルダーが装着されているので強く裏ぶたを引っ張らないで下さい。

古い電池をソケットから取り外し、電池ホルダーから抜き取ります。

新しい電池を電池ホルダーに入れ、ソケットと接続します。

裏ぶたを閉じ、4個のネジを元通りしめます。

### 3 . メーター表示テスト

#### ( 1 ) 強い電場発生源でのメーター表示テスト ( MAGNETIC )

メーター先端部のセンサーを発生源に近づけ切り替えダイヤルを〔 MAGNETIC ( 0-100range ) 〕に切り替えます。

下記のような発生源から 1 0 ミリガウ以上が検知されます。

##### 強い電場発生源

ACアダプター、掃除機やモーターを使った機器、テレビの画面、100V交流電源の時計、照明器具、ジェット機の客席、走行中の自動車 等

発生源に近づけ 1 0 ミリガウ以上を検知しない場合は、電池テストを行って下さい。

#### ( 2 ) 強い電場発生源でのメーター表示テスト ( ELECTRIC )

ダイヤルを〔 ELECTRIC 〕に切り替え、先端部のセンサーを発信源に向けます。下記のような発生源から 3 00 ボルトV<sub>eff</sub>-メーター以上が検知されます。

##### 強い電場発生源

テレビの画面、アースされていない電気機器、分離されたACコードの通電している側の線、蛍光灯、電気毛布 等

人体は電場を容易に遮へいするので、手でメーター先端部のセンサーを覆うと測定値は低くなります。

また、メーターを持っている手は導体として電場に影響する事があり、高い測定値になる場合があります。

〔 ELECTRIC ( 電場 ) 〕と〔 RADIO / MICROWAVE ( ラジオ / マイクロ波 ) 〕は、家庭やオフィス等の場所ではゼロに近くなります。

手でメーターの前を覆ったり金属製の箱に入れたりするとほぼ間違いなくゼロになります。

郊外の放電線から遠く離れた場所では磁場も非常に弱く ( 0 . 2 ミリガウ以下 ) になります。

#### ( 3 ) 強いラジオ / マイクロ波発生源でのメーター表示テスト

ダイヤルを〔 RADIO / MICROWAVE 〕に切り替え、先端のセンサーを下記のような発生源に向け、1 番下の目盛りを読みます。

##### 強いラジオ / マイクロ波発生源

携帯電話、CBやアマチュア無線の送信機、電子レンジのドアシール付近 等

## 4 . メーターの表示と検知

### 【磁場】

ダイヤルを〔 MAGNETIC ( 0-100range ) 〕に切り替え、一番上の目盛りを読み取ります。

一番上の目盛りは0 ~ 1 0 0 mG ( ミリガウス ) を表示しています。

磁場が弱かった場合、ダイヤルを〔 MAGNETIC ( 0-3range ) 〕に切り替えて感度を上げ、上から3番目の目盛りを読み取ります。

上から3番目の目盛りは0 . 2 0 ~ 3 mG ( ミリガウス ) を表示しています。

### 【電場】

ダイヤルを〔 ELECTRIC 〕に切り替え、メーター先端のセンサーを電場発生源の方向へ向けます。

上から2番目の赤い目盛りを読み取ります。

上から2番目の赤い目盛りは0 . 2 ~ 2 0 KV/m ( キロボルトパーメートル ) を表示しています。

注意：電場と磁場には周波数付加（加重）が設定されているため、実際の値、あるいは他の測定器に比べ非常に大きな値を表示することがあります。

### 【ラジオ/マイクロ波】

ダイヤルを〔 RADIO / MICROWAVE 〕に切り替え、メーター先端のセンサーをラジオ/マイクロ波の発生源の方向へ向けます。

上から4番目の目盛りを読み取ります。

上から4番目の目盛りは0 . 0 1 ~ 1 mW/cm<sup>2</sup> ( ミリワットパー平方センチメートル ) を表示しています。

### 《このマニュアルを使用されます方へ》

- ・このマニュアルは、山梨産業保健推進センターの業務上での利用を目的として作成されたものです。その利用目的外での使用に対し、取扱上で発生することと異なる可能性がありますので予めご了承下さい。
- ・このマニュアルに関し、無断での二次使用はご遠慮いただきますようお願いいたします。